

令和2年度 事務事業評価(議会)  
(令和元年度決算)

分科会評価結果

|                    |              |    |   |    |      |         |   |       |
|--------------------|--------------|----|---|----|------|---------|---|-------|
| 分科会名               | 文教分科会        |    |   |    | 整理番号 | 文教-3    |   |       |
| 事務事業名              | コンピュータ機器等借上料 |    |   |    |      |         |   |       |
| 評価区分<br>(事務事業の方向性) | 1            | 拡充 | 2 | 継続 | 3    | 終期設定し終了 | 4 | 休止・廃止 |

〈上記評価区分とした理由、改善内容、提案事項等〉

本事業は、各学校のICT環境を整備し、ICTの活用により児童生徒の興味を高め分かりやすい授業を実現し、情報活用能力を育成するとともに、学校における校務の情報化推進により教職員の負担軽減を図り、教育の質の向上につながることを目的としている。

現在、GIGAスクール構想の実現に向けた児童生徒の一人一台の端末配置及び校内ネットワーク環境整備を行うこととしており、今後は導入された端末を有効活用していくことが重要である。

また、文部科学省が実施した学校における教育の情報化の実態等に関する調査では、教職員が授業にICTを活用して指導する能力や、児童生徒のICT活用を指導する能力などを示す指標である教職員のICT活用指導力について、肯定的な回答をした教職員は7割程度であるため、教職員研修の充実や、ICT支援員の活用等を通し、教職員のICT活用指導力向上にも十分配慮していくことを求め、継続とした。

